

椎茸普及指導情報 第8号

いよいよ本格的なしいたけシーズンがはじまりました。
乾しいたけ価格も十年來の高単価（別紙1）で推移しており、単価が上がったことから起こし木の重さも軽くなっているのでは??。

今回はこれまでの動きと今後について等、お知らせいたします。

1 単収向上

(1) 起こし木の状況

起こし木の状況はいかがでしょう?。植菌後の雨が多かったことから今年の起こし木の状態は概ね良好だと推測されます。

また、昨年の起こし木の低温菌は発生が悪かったと思いますが、2才木になる今年は期待できるのでは（低温菌2才木小径木からたくさん芽切っている事例あり）。

(2) 今後の発生に向けた気象の推移（別紙2）

最低気温：9、10月は比較的高めに推移していましたが、11月になってからは平年並み程度まで下がってきました。

降水量：9月は少なめ、10月は若干少なめでした。11月も少なかったです。
（対平年：3割 " 7割 " 5割）

2 単価向上

最初にも触れたとおり単価はあがっており、
喜ばしい限りだと思います。

この高単価がつづくことを祈ります。

消費が停滞している若年層をターゲットに「大分しいたけ」を食べてもらう（知ってもらう）ための取組は非常に重要だと思います。

大分しいたけのPRマスコット

「しいたけもりりん」が発表されました。

「しいたけもりりん」活用の場も広げていきたいと思っています。

しいたけもりりん

もりりんをベースに頭と胸ポケットにどんぐり、背中の背負子にはしいたけを抱え、しいたけをもってます



次の消費拡大イベントを実施しました。

1 消費拡大

「東部フェア」H19.10.4～6

・OSK 中央、国東支部の協力により、別府トキ八にて実施。

「武蔵東小学校親子しいたけ料理教室」(主催 OSK 国東支部婦人部) H19.10.11

・OSK 国東支部婦人部の皆さんのご協力により小学校4、5年生50人と父兄を対象に実施。

「別府大学大分しいたけ料理教室」H19.10.23

・将来の栄養士の卵である食物栄養科の1年生50人を対象に実施。

2 体験教室

「初めて取り組まれる方のしいたけ栽培(ほだ起こし)」研修 H19.10.18

・団塊世代退職者等20名に対し、栽培方法やしいたけの美味しさや食べ方も伝えました。

「武蔵西小ほだ起こし体験教室」H19.11.2

・香菇会の協力により武蔵西小4年生11名に対し実施。

3 量拡大（維持）

(1) 大分しいたけ応援隊について

昨年度からはじまった応援隊（駒打ち、採取等）を必要な方は、すでに OSK 各支部へ連絡いただいていると思います。隊員をうまく活用して生産量の維持・拡大につなげていただきたいと思います。

(2) 各種補助事業の活用

前号（第7号）でお知らせしたとおり補助事業を設けております。ご活用下さい。

(3) しいたけ原木供給事業

本年度は西高森林組合、宇佐地区森林組合等が実施しております。

4 コスト削減

(1) 人工ほだ場省力化実証事業・・・(人工ほだ場内でほだ化を行う)

武蔵町で実施している本事業は発生の時期を迎え、10月25日に剥皮調査をしました。290, 115, 121ともに活着率は100%、ほだ付き率も目視では良好でした。採取調査の協力をお願いしておりますので、結果がまとまり次第お知らせします。

活着率	全て	100%
ほだ付き率	表面蔓延率	M121 65~95%
		K115 75~90%
		M290 75~90%
	断面率	M121 平均 79%
		K115 平均 89%
		M290 平均 87%



状況写真 断面写真 上、中、下

5 安全な作業について

単価も高単価で推移しており、気持ちがいやるところがあるかもしれませんが、「安全作業は何よりも優先」します。根倒し時のチェーンソー、起こし木の林内作業車作業には特に気をつけてください。

近年、起こし木の効率化のためにユニック付きのトラックを利用される方が増えていきます。林業研修所（湯布院町）では小型移動式クレーン・玉掛技能講習も実施しておりますのでご活用下さい。

- 椎茸のことなら何でもご相談ください ご相談窓口 -

大分県東部振興局生産流通部
 野菜・椎茸班 担当 栗林（国東市エリア）
 河野（別府市・杵築市・日出町エリア）
 0978-72-1141 FAX0978-72-1242